

PR TIMES

prtimes.jp

その、ひとつのプレスリリースで、
人は、世の中は、動く。

PR TIMESのご案内

圧倒的に、 メディアに選ばれている プレスリリース配信サービスです。

想いのこもったプロジェクトを、広く伝えたい。
私たちは、そんな気持ちにどこよりも寄り添って
機能やサービスの改善を重ね、
ご利用企業の皆様だけでなく、
メディアの方々からも厚い信頼を得ています。
あなたのニュースを、独自の目利きをもつ質の高いメディアへ、
さらにその先にいる多くの人へ。
効果で選ぶなら、PR TIMES です。

1億超の227メディアと提携 (合計月間PV数)



読売新聞 オンライン

朝日新聞
DIGITAL

 毎日新聞社 

新聞 THE
SANKAI
NEWS

東洋経済
ONLINE

PRESIDENT
Online


JIJI.COM

経済をもっとおもしろく。
NEWS PICKS

Rakuten
Infoseek News

AllAbout


SmartNews

Google

 NumberWeb

VERY

 @DIME

みんなの経済新聞
LOCAL NEWS NETWORK

※2022.12現在

メディアに選ばれる理由

PR TIMESなら、現場で記事を書く“記者が望む機能”を網羅しています。

Q.「プレスリリース配信サービスに対し、下記それぞれどのくらい重要視されているか教えてください。」

1

自媒体と関連性の高いプレスリリースを取得できること。

重要だ 64.5% どちらでもない 27.2% 重要でない 8.3%

PR TIMES
なら

気になる企業やジャンルの
最新情報に絞って取得できる

2

自分達ではリーチしきれしていない
人気のあるプレスリリースを把握できること。

重要だ 67.5% どちらでもない 27.2% 重要でない 5.3%

PR TIMES
なら

サイト上にある「ランキング」で
人気の記事が効率的に把握できる

3

一般の生活者やビジネスパーソンが
入手していない情報を先取りしてキャッチできること。

重要だ 73.4% どちらでもない 19.5% 重要でない 7.1%

PR TIMES
なら

メディア関係者のみに発信された
限定情報にも素早くリーチ

4

十分な画質の素材や資料が素早く手に入ること。

重要だ 71.6% どちらでもない 22.5% 重要でない 5.9%

PR TIMES
なら

高画質な写真や関連資料を
一括ダウンロード

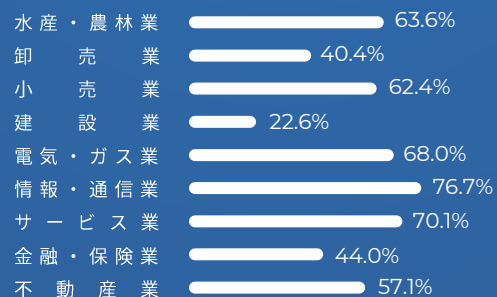
数字で見る PR TIMES の実績

上場企業利用率

52.2% **《業界最多!》**
(2,060社 / 3,944社)

PR TIMES の利用企業者数は約7万6,000社。
そのうち、上場企業の利用数も約2,000社と
非常に高く、サービス業から製造業まで
多様な業種の企業にご活用いただいています。

上場企業の業種別、利用割合



※株式会社PR TIMES（2022年2月末）調べ

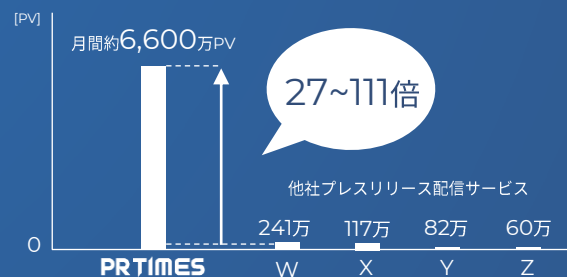
サイト閲覧数(月間)

6,600万 **《業界最多!》**

月間のサイト閲覧数は業界内でも群を抜いて多く、
メディアの記者に加え、個人登録ユーザーにも
情報を届けることが可能です。
さらにその数も、前年同月と比較して
平均132%増と、閲覧数が拡大しています。

プレスリリース配信サイトPV数一比較

(記者+ビジネスパーソン+一般生活者閲覧数)



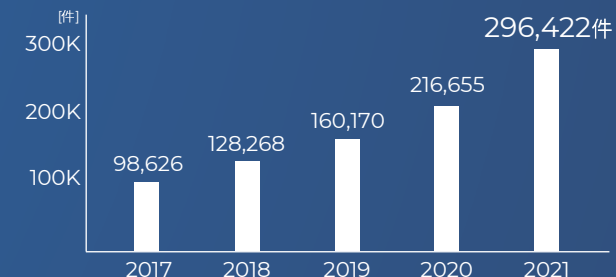
※Google Analytics、Similar Web（2022年11月末）調べ

プレスリリース件数(月間)

31,000 **《業界最多!》**
本超

新商品・新サービスの発表やイベントなど
プロモーション関連はもちろん、
業務提携や支社開設などオフィシャルな
情報も多く発信され、
情報の種類の幅の広さが違います。

PR TIMESへのプレスリリース配信件数の推移



※年度：3月～翌年2月

こんな課題にPR TIMES

届けたいメディアに なかなか 届きにくい…

PR TIMESのサイト掲載に加え、提携しているメディアの中から最大で300件まで自由に選び、デスク宛に配信する機能をご用意。

自社のニュースリリースだけではリーチしきれないメディアにも届けることができます。

どういうメディアが 相性が良いのか が分からない…

PR TIMESなら幅広いメディアにリーチでき、そこから得られる反応をもとに自社と親和性の高いメディアを見つけられたりと、PR戦略立案・実行の精度をより高めていくことができます。

ビジネスパーソンや 生活者にも 届けたい…

PR TIMESには、メディアに所属する記者だけでなく、約15.9万人の個人ユーザーが登録。情報感度の高いビジネスパーソンを中心に、広く生活者に届けることが可能です。さらに、SNSのフォロワー数はTwitter約42万、Facebook約12万、LINE約10万と、拡散効果も期待できます。

自分たちの声で 届けたい…

メディアの取材記事ではなかなか十分に伝わりきらない、プロジェクトの背景やメンバーの想いを語ることが可能。文字装飾や画像や動画の挿入もでき、表現豊かなプレスリリースを作成することができます。

ご利用企業様の声



株式会社クリエイティブプレス
マーケティング兼リピーター事業責任者

渡辺 淳 様

約9万人からの アクセスを獲得できました。

コロナ禍でアルコール提供が難しい中で、
これまでとはまったく異なるアプローチとして、
お寿司の食べ放題キャンペーンを企画・発信しました。
プレスリリース自体は9万人と多くの方からアクセスいただき、
コロナ禍でなかなか新規集客を低コストで実現することが
難しい時期において、まさに起死回生の一手となりました。

※2022年2月時点のインタビューです



株式会社如水庵
企画販促部

福田 仁美 様

既存のお客様とは異なる 年齢層にリーチできました。

ひとつのプレスリリース配信からECサイト、
コーポレートサイトへのアクセスが3倍に増加。
数件のテレビ取材やSNSフォロワー数の増加、
さらには当初の目的でもあった新規層のお客さまの獲得に
つながりました。プレスリリース配信の結果からもさまざまな
分析データを得ることができ、貴重な資産になっています。

※2022年2月時点のインタビューです



株式会社ナリス化粧品
広報担当部長

横谷 泰美 様

メディア関係者との リレーション向上に。

コロナ禍になり、プレスリリースの配信数はますます増えました。
2019年度は26件、2020年度は54件、
2021年度は約9ヶ月で41件に上ります。
情報を出すのが難しいタイミングではありましたが、
調査リリースを定期的に配信することで、
メディア関係者とのコミュニケーションをはかりました。

※2021年12月時点のインタビューです



パナグループ
常務執行役員広報本部長

高木 元義 様

自社サービスの価値や 意義の言語化の訓練としても。

内容が固まり切っていないサービスやプロジェクトでも、
自社の現場のメンバーと試行錯誤しながらプレスリリースを
書いてみる過程で、ニュースバリューはどこにあるのか、
多くの人に届けるために必要な情報は何か、
パナグループがやる意義は何かについて、
言語化をする訓練ができたと考えています。

※2022年1月時点のインタビューです

PR TIMES の特長

PR TIMESが「届ける」 × メディアが「探す」 PR TIMESから

一方通行ではない双方向性の高さが特長で、多面的にメディアにリーチすることが可能です。

メディアに届ける

PR TIMES

届ける



① プレスリリースをメールで送付 (※1)

約12,000媒体 (※2) の中から300件まで自由に選定し、プレスリリースを送付。
自社のメディアリストをインポートし、まとめて送付することも可能です。

※1 オプションでFAXの送付も選択可能です。

※2 マスメディアやWEBメディア：11,798媒体、専門家：778名の合計値 (2022年2月末現在)

② パートナーメディアへの転載

計220媒体以上 (※1) の中から、最適な (※2) 20媒体以上 (※3) に原文転載。

※1 全国紙/通信社や大手ポータルサイトを含みます (2022年11月末現在)。

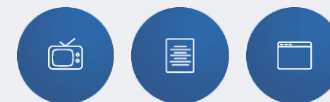
※2 媒体の剪定は、PR TIMES内のスタッフが内容を踏まえて最適な媒体をセレクトします。

※3 個人事業主の場合、パートナーメディア計130媒体の中から、15媒体以上の掲載となります。

③ CMS連携しているパートナーメディアへの掲載

②のパートナーメディアのうち、CMS連携している8媒体に関しては、
原文転載ではなく、記者の目線で編集された記事として掲載されます。

メディアが積極的に探す



探す

PR TIMES

① メディアユーザー (※1) への配信

約2.4万人 (※) のメディアユーザーは、事前に設定したカテゴリーに即した
プレスリリースを閲覧可能。相性の良いメディアとの接触機会が拡大します。

※ PR TIMESの審査を通過したメディア関係者 (2022年11月末現在)

② PR TIMESサイトへの掲載とオーガニック検索

月間6,600万PV (※) のPR TIMESサイトへ掲載。さらに掲載されたプレスリリースは、
Googleなどの検索時に上位表示される可能性が高いのも特長です。

※ メディア関係者だけでなくビジネスパーソンや一般生活者などを含めた全PV数です。

③ 公式SNSでの発信

Twitter、Facebook、LINEを中心とした合計約64万人のフォロワー (※) に対し、
随時プレスリリース情報を発信。メディア関係者をはじめとした情報感度の高い
アーリーアダプターにリーチすることが可能です。

※ カテゴリー別Twitterアカウントなどの合計値 (2022年11月末現在)。プレスリリースのカテゴリなどによって発信先アカウントは変わります。

掲載パートナーメディア一覧1

パートナーメディアの数は227。合計月間PV数1億超のメディアと提携しています。

ビジネス マネー



新聞 総合ニュース



IT ガジェット



地域



※「Forbes JAPAN」は現在、当社からのコンテンツは更新停止中。※「ロボスタ」へはシステム連携・データ連携を行っております。※掲載先はプレスリリースの内容や媒体社の判断により決定します。

掲載パートナーメディア一覧2

トレンド エンタメ



グルメ ライフ カルチャー



ファッション 美容



スポーツ 車



マーケティング



海外インバウンド



※「ウレぴあ総研」「RETRIP」「music.jpニュース」「SAKETIMES」「FASHION HEADLINE」「eSports World」へはシステム連携・データ連携を行っております。※掲載先はプレスリリースの内容や媒体社の判断により決定します。

プランのご紹介

プレスリリース基本料金

従量課金プラン	3 万円 / 件
月間契約プラン	8 万円 / 月
半年間契約プラン	7.5 万円 / 月
年間契約プラン	7 万円 / 月

<オプション>

FAXによるリリース配信	5 千円 / 件	プレスリリース原稿作成	5 万円 / 件
--------------------	----------	-------------------	----------

※個人事業主の「PR TIMES」利用料金プランは、従量課金プラン（税抜3万円/1配信）のみとなっています。

※月間契約プラン、半年間契約プランで月間31件以上の配信がある場合、+4万円/月 が追加されます。

※サービスのご利用料金は、ご利用いただいた月の翌月末にお支払いいただきます。

※料金はすべて税抜表示です。

※従量課金プランのお客様は配信日、定額プランのお客様は配信開始日の当月末にご利用料金を集計して、

翌月の月初3営業日以内にご担当者様へ請求書を送付いたします。

プランのご紹介

各種PRサービス

PR TIMES STORY (prtimes.jp/story/) 3 万円 / 件

<オプション>

ストーリー原稿作成 8 万円 / 件 | 写真撮影オプション 5 万円 / 件

PR TIMES TV (prtimes.jp/tv/) 40 万円～ / 回

PR TIMES LIVE (prtimes.jp/tv/info_live/) 80 万円～ / 回

PRパートナーとして広報、PR支援の実施 都度お見積り

効果測定サービス

Webクリッピング (webclipping.jp/) 5 千円～ / 月

※PR TIMESアカウントとの連携利用の場合

※サービスのご利用料金は、ご利用いただいた月の翌月末にお支払いいただきます。

※料金はすべて税抜表示です。

※従量課金プランのお客様は配信日、定額プランのお客様は配信開始日の当月末にご利用料金を集計して、翌月の月初3営業日以内にご担当者様へ請求書を送付いたします。

長期的にプレスリリースを有効活用していくための、 “成功の道のり”をサポートします。

「プレスリリースを配信してみようと思っても、つくるのが難しそう」「プレスリリース配信サービスを使ってみたけれど、なかなか効果が実感できなかった」そんな方は『PR TIMES』が毎週開催している無料勉強会にぜひご参加ください。 ※当面はオンラインにて開催いたします。

PR TIMES 勉強会

—導入実績編—

自社サービスの導入実績を効果的に配信するポイントを解説

—配信機会編—

ニュースになる企業活動のを見つけ方と作り方を知る

—振り返り編—

過去のプレスリリースをPR TIMES社員がフィードバック

—作成・配信編—

プレスリリース配信の型をつかむ

—効果測定編—

次の配信に活かせる効果測定方法を解説

—PR TIMES STORY 活用勉強会—

ストーリーの作成や配信のポイントをお伝えする勉強会

<ご参加の方法について>

勉強会は、PR TIMESの企業アカウントを作成いただいた方も、作成前の方も、すべての方がご参加いただけます。
Web（スマホ/PC）からお申込みいただけますので、お気軽にご参加ください。

→ [お申込み](#)

会 社 名

株式会社 PR TIMES

住 所

〒107-0052 東京都港区赤坂一丁目11番44号 赤坂インターシティ8階

代 表 者

山口 拓己

U R L

<https://prtimes.co.jp/>

設 立

2005年12月26日

お問い合わせ

株式会社 PR TIMES

03-6625-4876

mark@prtimes.co.jp